

自便車輦のアウトソーシング化（自営転換）

自営転換とは・・・？

自家用トラックによる輸送を営業用トラック輸送に切り替えることです

- ・様々な事業所が自家用トラックで輸配送を行うことで、交錯輸送や積載率の低下が生じます。自家用トラックの帰り便は、非効率な空荷走行となることもあります。
- ・営業用トラックの積合わせ輸送を行えばコスト面、環境面で効率的です。

アウトソーシングのメリット・デメリット

【メリット】

- ・物流コスト削減
- ・物流のプロが実施することによる品質UP
- ・急な欠員や事故等によるリスク回避
- ・人材の有効活用

【デメリット】

- ・緊急時の対応に要する時間が多少なりと増加する
- ・自便車運行時の稼働率が高い場合にはコスト増になる場合がある

1 環境にやさしいです

営業用トラックに委託することで積載効率が高まり、CO₂ や NOx、PM が減少します。これらの環境対策コストも自営転換によって削減できます。

2 物流コストの節約になります

自家物流には間接人件費や駐車場代などの見えないコストがあります。

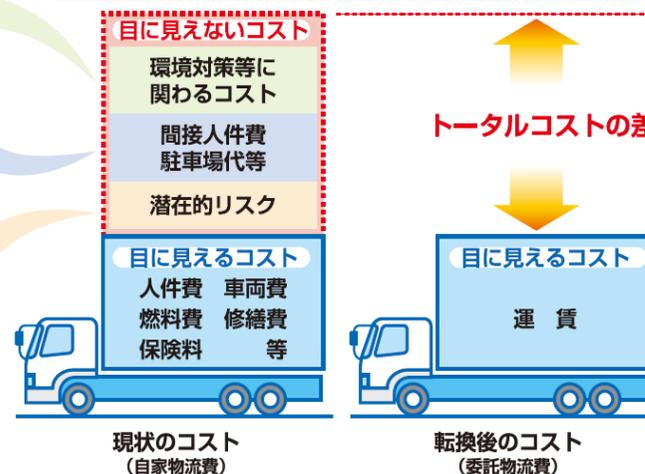
3 リスクを回避できます

自家用車での輸配送は、事故や駐車違反等のリスクが伴います。自営転換を行うことで、これらの潜在的なリスクを回避することができます。これらの潜在的リスクはコストと捉えることができます。

トータルコスト =

目に見えるコスト + **目に見えないコスト**

これを見極めるのが肝心！



出典：「幹線沿道地域の自営転換促進に関する調査研究報告書」(社)兵庫県トラック協会